

スタンフォード VIA 留学プログラム（2025 年度）

Discovering Culture & Health Care (DCH)

募集要項

本プログラムは、60 年以上前からスタンフォード大学内に所在する VIA (Volunteer in Asia) という米国 NPO 団体が実施するアジアの学生向けプログラムの一つで、医療分野で学ぶ学生を対象とした約 7 日間のプログラムです。ヘルスケアに関する VIA プログラムは 20 年以上の歴史があり、これまで世界各国から 750 人以上の大学生・大学院生が参加しています。（英語研修ではありませんので、英語で内容を理解して参加することができる英語力が求められます。）

1. 概要

DCH (Discovering Culture & Health Care) は、スタンフォード大学の医学部や地域の診療所の訪問を通して、米国の医学教育や医療システムの在り方について学ぶとともに、シリコンバレーにおいて Google や Apple を訪問し最先端イノベーションの環境を体感します。さらにワークショップを通して実践的英語を身につけ、自身の医療従事者としての将来について考えることを目的とします。医学、看護、薬学を学ぶ学生（特に学部 1・2 回生）に最適なプログラムです。

詳細：<https://viaprograms.org/programs/discovering-culture-health-care/>

2. 期間（予定）

2026 年 3 月 1 日（日） 関西国際空港発、サンフランシスコ着
3 月 8 日（日） サンフランシスコ発
3 月 10 日（火） 関西国際空港着

3. 参加費用

プログラム費用 2,700 USD (約 41 万円) ※1 USD = 151.9 円（10/23 時点）で換算
往復航空券代 約 15-20 万円程度（見込み額。空港諸税・燃油費等含む。中華航空（台北乗り換え）使用予定。）

※往復航空券代は見込み額であり変動の可能性があります。

※上記参加費用に対し、修了者を対象に、別途 京都大学からの支援（150,000 円） が支給されます。

※プログラム費用に含まれるもの

宿泊費（7 泊）／朝食／現地空港送迎・プログラム中の現地移動費／アクティビティ費／到着日のランチと最終日の夕食／現地スタッフによる 24 時間サポート

●上記以外にかかる費用

海外旅行保険料（大学指定の保険に加入必須）／ESTA（電子ビザ）申請費用／自宅 ⇄ 国内空港間の交通費／現地でのプログラム外の交通費／通信費／「含まれるもの」に記載以外の昼食・夕食代／個人的生活諸費用／オプショナルアクティビティにかかる費用 等

※渡米・帰国のフライトは本学指定のものに限ります。フライト手配は大学でまとめて行います。個人手配や、個人の都合による指定以外のフライトの利用は認められません。滞在先も VIA 指定のホテルに限ります。

※査証については、日本国籍の場合は ESTA（電子渡航認証システム）の取得が必要です。外国籍の場合は各自で査証の要否を確認し、取得していただきます。

※最終決定通知後に参加を取りやめる場合、キャンセル料が発生する場合があります。

4. 応募資格

以下の全ての条件を満たしている者

- 1) 京都大学の医学部・医学研究科および薬学部・薬学研究科に在籍する正規の学部生・大学院生であること（休学者を除く）
- 2) 英語での講義、議論に参加できる語学能力を有する者（目安として、IELTS 6.0、TOEFL iBT : 80 程度）
- 3) 将来グローバルに活躍したいという高い志を持つ者
- 4) 本プログラム参加にあたり、必要なESTAまたは査証を確実に取得しうる者

※同時期に行われる、他の派遣プログラムとの併願はできません。

5. 募集人数： 7名程度

※本プログラムは、京大生以外も参加するプログラムで、プログラム全体の人数は15～20名程度です。

6. 応募書類と応募方法：

【応募の手順】

(1) オンラインによる申請(応募者基本情報)および(2)Google フォーム(渡航にあたっての聞き取り事項)への回答後、(3)の書類を窓口に提出してください。

(1) オンライン申請について

下記URL、ID、パスワードによりログインし、必要事項を入力、顔写真データ（6ヶ月以内撮影、正面を向いたもの、無地の背景（壁など）の前で撮影したもの、正式な証明写真である必要はない。サイズの指定なし。）をアップロードする。完了後に提出される参加申込書を印刷して署名の上、その他書類とともに窓口に提出してください。

＜オンライン申請画面URL＞

<https://area34.smp.ne.jp/area/p/nita0mjmel1pepb9/hbbQ7J/login.html>

ログインID: tankihaken_1704 ログインPW: N9St1K

※httpの後ろに必ず、sがあることを確認してください。

(2) Googleフォーム(渡航にあたっての聞き取り事項)について

次のURLより回答してください。なお、緊急連絡先は必ず親族にすること。

<https://forms.gle/6fFVMyEg3uvegTbP8>

(3) 以下の①～⑦の書類を、提出期限までに国際教育交流課窓口に提出する

- ① 参加申込書（オンライン申請後に印刷した参加申込書に署名したもの）
- ② 学業成績証明書（現在在籍する課程のもの。成績表ではなく、証明書自動発行機等で発行した「学業成績証明書」を提出すること。）
- ③ パスポートの顔写真ページのコピー（残存期間6ヶ月以上。未取得者はその旨申し出、早急に取得）
- ④ 海外留学誓約書（※所定様式。本人及び親族の署名入り。親族が遠方住の場合、親族の署名は電子でも可。）
- ⑤ 提出物チェックシート（※所定様式）
- ⑥ 参加志望動機書（※所定様式）
- ⑦ 英語能力証明書のコピー（※任意）

※④⑤⑥の様式は[海外留学情報ポータルサイト](#)からダウンロードしてください。

※提出期限を過ぎての提出書類は一切受け取ることができません。

※オンライン申請のみでは応募とは認められません。必ず、提出期限内に応募書類を提出してください。

7. プログラム説明会

日時：10月30日（木）12:10～13:00

場所：吉田南構内 国際高等教育院棟 3階 講義室32

VIA現地担当者がプログラムの詳細を説明します。希望者には後日録画を提供します。

8. 提出先及び提出期限：

書類提出先：国際教育交流課海外留学掛

吉田南構内 国際高等教育院棟 2階 国際教育交流課 内

提出期限：2025年11月12日（水）正午 【厳守】

9. 審査及び採否の通知：

1. 本学による選考

書類選考及び面接審査が行われ、採否の通知は応募者全員に通知されます。

- ・面接候補日：11月20日（木）13:30以降
11月21日（金）17:15以降

※上記日程のうち、一人10分程度。場所は後日連絡します。

- ・学内審査結果通知：2025年11月25日（火）（予定）

2. VIAによる選考

京都大学での学内審査に通過した者は、主催団体であるVIAへのオンライン応募申請を行う。

VIAへのオンライン応募申請締め切り：日本時間の2025年12月1日（月）

結果通知からの日数が限られているため、以下URLにて事前にオンライン申請の概要を見ておくことを推奨します： <https://viaprograms.org/programs/discovering-culture-health-care/>

オンライン申請後、VIAによるZoomでの英語面接が実施され、この面接に通過した者が、プログラムに参加することができます。参加費補助についても、VIAによる審査の合格が大学から補助を受ける条件となります。

VIAによるオンライン面接：12月2日（火）～13日（土）

VIAによる選考結果発表：12月16日（火）

参加意思確認締切：12月20日（土）

10. 海外渡航安全説明会（出席必須）

合格者は全員出席してください。（録画視聴も可）

日時：2025年12月中旬

Zoomで行います。詳細は後日お知らせいたします。

11. 合格者オリエンテーション（出席必須）

合格者は全員出席してください。

日時：2026年1月22日（木）12:10～13:00（予定）

場所は後日お知らせします

12. 留意事項

- 各自の予定等を十分に確認のうえ、授業や研究活動、他のプログラム等とのスケジュールに重複がなく、全日程確実に参加が可能な場合に応募を検討してください。
- 同時期に実施される他プログラムとの併願は認められません。
- 自然災害等その他の事由により、プログラムが中止になることがあります。
- 本プログラムでは、指定の海外旅行保険（学研災付帶海学留学保険）に加入すること、参加者全員が同一のフライトで渡航・帰国することをご理解ください。フライト手配は大学でまとめて行います。個人手配や、個人の都合による指定以外のフライトの利用は認められません。
- 本プログラムに引率者は付きません。
- 本プログラムには、本学としての正式な単位認定はありません。
- 本プログラムを通じて取得した個人情報(プログラム中の写真、動画等を含む)・応募動機・プレゼンテーション資料・最終レポートは以下に利用する可能性がありますので、ご了承ください。
 - プログラム運営に関する業務
 - 学術・研究を目的とする調査
 - 本学のウェブサイトや報告書等の広報媒体
 - 協力企業/団体の公式媒体

13. 問合せ先

国際高等教育院附属 日本語・日本文化教育センター ルチラ・パリハワダナ教授
E-mail : palihawadana.ruchira.8n@kyoto-u.ac.jp (*を@に変えてください。)

学務部 国際教育交流課 海外留学掛
E-mail : koryusien@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp (*を@に変えてください。)